



大和協力

学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

【第8号】令和8年6月15日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/



ふれあい道徳を公開 ～佐賀市一斉フリー参観～

6月7日(日)に、佐賀市一斉フリー参観を実施し、1年生118名、2年生128名、3年生100名、保護者以外の3名を含め、計349名の皆様にご来校いただきました。当日は小雨の降るあいにくの天候の中で、駐車場として使用したグラウンドがぬかるむ状況となり、ご不便をおかけしました。また、駐車スペースの確保の都合上、3学年が同時に来校すると入りきらないため、1年生を1時間目、2年生を3時間目、3年生を4時間目と、学年ごとに参観時間を分けて実施しました。ご理解とご協力に感謝申し上げます。

今回は「ふれあい道徳」として、全学級で担任による道徳の授業を公開しました。生徒の考えや対話を大切にしながら学びを深める様子をご覧いただき、日頃の学級の雰囲気や子どもたちの成長の一端を感じていただけたものと考えています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援をお願いいたします。



「避難訓練・防災講話」～その時、自分で命を守れるか～

6月12日(金)に、避難訓練(大雨等の水害を想定)を実施しました。本訓練は、人命の安全を第一に、有事の被害を最小限にとどめることを目的に、職員の対応力の向上と生徒の防災意識を高めることを目的としています。今回は、大雨により嘉瀬川が氾濫した状況を想定し、校舎上階への垂直避難を行いました。本校は体育館フロアが3階にあるため、体育館へ速やかに避難しました。

避難後は、「防災・減災さが」より気象防災アドバイザーの溝上良雄さんを講師に迎え、防災学習講話を実施しました。自然災害は毎年のように発生しており、被害の背景には危険認識の不足や判断の遅れがあることが示されました。

講話では、①危険を知る、②早く正しく動く、③自分の命を最優先にする、の三点が示されました。中学生には自ら判断し行動する力が求められます。今回の学習を通して、防災への理解を深める機会となりました。

佐賀市立大和中学校防災講話

その時、自分で命を守れるか
～大雨・雷・地震から生き抜くために～
～「知識」ではなく「迷わず動けるか」～

令和8年6月12日

気象防災アドバイザー
溝上良雄



①大雨は、「ただの雨」ではない
道路が川のようになり、車が流されたり、家が浸水
大雨の時に危ない場所は？



「防災気象情報」が変わりました！

2026年5月、気象庁により「防災気象情報」が大幅に再編・変更されました。河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮の4種類の災害について、警報や注意報の名称に1から5の警戒レベル数字が付与され、とるべき行動がひと目でわかるようになっています。

レベル5(特別警報など)

既に災害が発生している可能性が高い状況です。命を守るための最善の行動(緊急安全確保など)をとってください。

レベル4(危険警報/避難指示)

危険な場所から全員避難。紫色の警戒色で表され、最も重要な避難の目安となります。

レベル3(警報など)

高齢者等避難。避難に時間がかかる高齢者や障害のある方は危険な場所から避難を開始してください。

レベル2(注意報)

避難行動の確認。ハザードマップの確認など、いざという時の備えを見直す段階です。

レベル1(早期注意情報など)

災害への心構えを高める段階です。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨特別警報	レベル4 土砂災害特別警報	レベル4 高潮特別警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。